

難聴学級だより



R7. 1. 24 No. 9
江戸川区立鹿本中学校
難聴通級指導学級

いよいよ3学期です

2年生は「3年生0学期」と先生から学年集会でもお話があったように、この時期は最終学年となるための準備期間でもあります。そして3年生は受験期間。推薦の試験を受けた生徒からの可否の連絡も、たびたび職員室で聞くようになりました。とても大切なこれからの時間の1日1日を大事に過ごしていきましょう。

また、2年生はチャレンジ・ザ・ドリームこと職業体験。3年生は受験での面接試験と、初めて会う大人と会話をする機会が増えていきます。「いらっしゃる」「ください」といった尊敬語。そして「お伺いする」「いただく」といった謙譲語などの使い分けなど、敬語を正しく使うことはできているでしょうか。最も大事なものは相手への尊敬の念ですが、それを表現するものとして敬語が重要です。言葉づかいが全てではないものの、立ち振る舞いや言葉ひとつとっても、相手への印象は大きく変わります。少しでも相手にいい印象を与えられるよう、言葉づかいに気を付けることが大切です。

☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆

1月28日(火)自立活動告知

来週の火曜日放課後より、校内通級生2年生は、難聴学級にて自立活動「リズムについて考える」を行います。今回の授業はピラミッドフィルムクアドラより貸与いただいた「パームビート」などを使います。音楽を構成する要素の一つであるリズムに焦点をあて、普段、音楽の授業で理解している、4分の4拍子や、3拍目に休符がある。といったことを、機材なども使いつつおさらいしてみましょう。体感として理解していても、音楽用語と感覚が一致していなかった、ということもあります。この機会に改めて音楽におけるリズムの存在について考えてみましょう。



●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●●

デフリンピックを知っていますか？

デフリンピックとは、聞こえない、聞こえにくい人のためのオリンピックです。今年、2025年は11月から「東京2025デフリンピック」が開催されます。このデフリンピック、実はパラリンピックよりも歴史の長いスポーツの祭典です。

競技としてはバスケットボールやバドミントン、サッカーや陸上……オリンピック同様、数多くの競技があります。デフリンピックの特徴として、音ではなく、目でわかる工夫が随所にあることが特徴です。例えば、陸上競技のスタートの際には、ピストルの音ではなく、フラッシュランプの光によってスタートの合図を行うなど、聴覚への支援が行われます。

まだ先の話ですが、東京で行われる世界的なスポーツイベントです。都内という近い会場で、世界レベルのアスリートの活躍を見る良い機会になると思います。関心のある競技に、ぜひ足を運んでみましょう。そして、今回の大会では、本校卒業生のデフサッカー女子・日本代表の久住呂文華（くじゅうろ あやか）さんも日本代表として参加する予定になっています。先輩の応援にいいかもしれません。

◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆

聴力検査のお知らせ

鹿本中学校にて2月27日(木) 14時より、難聴生を対象に専門家による聴力検査を行います。校外通級生も検査を受けることが可能です。ぜひ、ご参加ください。校内通級生は定期考査最終日となりますが、給食後、難聴学級に残り聴力検査を受けることとなります。ご承知おきください。